



発行所 磐城日日新聞社 福島県磐城市若菜5-1 電話代表387番 編集人 比佐不二夫



私達は磐城市に

豊間有志四項目を挙げて平に反対

石城のトリエステとして町村合併に取り残された豊間町は二應平市への合併... 豊間町有志四項目を挙げて平に反対... 一、加工工業のほかに江省、小名、浜の漁業組合員の大率は豊間町民である... 二、国民教育の諸点と通学、交通費等... 三、通信機関関係と日常の利便... 四、悪天候等について出漁する父兄の安否をより早く知るため

約百二十萬円の利益が生ずる... 四、磐城市の現状と将来... 商港の確立、工場設置等による発展はすでに約束されており、二、三男の就職対象としても、将来磐城市に合併しておく方が福祉が遙かに大である... 以上を諸点からわれわれ豊間町民は当然磐城市に合併すべきだと信じ敢えて聲明をなすに努力し、この推進をのぞむというものである

夏期 総額三千萬

水素組合側は不満と強硬

日本水素小名浜工場労働組合は、水素組合側は不満と強硬... 組合では、水素組合側は不満と強硬... 組合では、水素組合側は不満と強硬... 組合では、水素組合側は不満と強硬...

組合では、水素組合側は不満と強硬... 組合では、水素組合側は不満と強硬... 組合では、水素組合側は不満と強硬... 組合では、水素組合側は不満と強硬...

今日の主張

平和運動は階級斗争に非ず

比佐 凡風

原爆の製造、実験に對する國民の怒は、これに燃え上っている... 平和運動は階級斗争に非ず... 平和運動は階級斗争に非ず...

平和運動は階級斗争に非ず... 平和運動は階級斗争に非ず... 平和運動は階級斗争に非ず... 平和運動は階級斗争に非ず...

好評に楠田女子再来し

婦人生活」を講演

社民ク主催で一日、小名浜に開催

去る廿日磐城市民会公民館... 婦人生活」を講演... 婦人生活」を講演... 婦人生活」を講演...

去る廿日磐城市民会公民館... 婦人生活」を講演... 婦人生活」を講演... 婦人生活」を講演...

常磐署は六

戸部長ら

警察第二次異動

二十六日の警察本部... 常磐署は六戸部長ら... 常磐署は六戸部長ら...

二十六日の警察本部... 常磐署は六戸部長ら... 常磐署は六戸部長ら...

治遊査部長(依願退職)

中下(依願退職)

常磐地方炭礦関係市町村及び税務職員協議会は...

常磐地方炭礦関係市町村及び税務職員協議会は...

常磐地方炭礦関係市町村及び税務職員協議会は...

常磐地方炭礦関係市町村及び税務職員協議会は...

お盆用品は是非当店へ 御用名御待申しております 戒名名入れ提灯 岐阜提灯 塗位牌 御霊牌 高月ぼんぼり その他佛具品各種

丸善質舗 開店御知らせ!! どうぞいつでも気軽に御用下さい 磐城市松之中(前湯土蔵ナリ)

放射線科 性病科 一般外科 内科 草野醫院 (入院随意) 磐城市中島 電話九九番

雪印 ビタミンA アイスクリーム 客が喜ぶ夏の飲物 喫茶 御注文は電177番へ 國華堂賣店

いづみ酪農 協同組合 豊富に製産してあります 市内の皆様に飲んで下さい

印刷ならナガセ 28日同時上映 大好評三本立 NHK連続放送劇

いづみ酪農 協同組合 豊富に製産してあります 市内の皆様に飲んで下さい

病虫害にヤツキ

石城は平年作の五割減を憂慮

七月の不順天候に基づく病虫害は、持ち直した昨日の天気にも拘らず、十日乃至半月遅れた生育をどうすることも出来ず、加えてイモチ、二化メイ虫の被害発生も郡下一円に及んで、石城郡平年作十五万八千石の五割減が必至が唱えられている。この対策として打撃案は、中央公民館に緊急農協組合長會議を開き、小名浜草野、玉川駒木根、鹿島荒川、江名、泉、渡辺、

魚獲も昨年から半減

六月は三十万円の減収

水産界の不況は相変らず漁獲不振を訴え深刻さを物語っているが小名浜魚市場の六月水揚げはこれを裏書きして冷夏異常に減収。景気はサッパリ駄目と船主らはクサつている。同漁協組六月の総水揚げは、底曳を含め十五萬四千七百七十二貫で昨年同期を四十萬貫下廻る。有線で漁獲高は三千二百八十五万九千円、昨年同期六千三百二十一萬三千円に約三分の減額である。

水素健康保組合

日本水素健康保組合では二十九日午後五時から同社講堂で保険者の集いを催し、組合員の健康

河野畫伯の 畫会開く

二日午後一時から泉公民館で開かれ、日展時選出で最上級のコンディションにある河野畫伯の近作空齋をタコソボクに急造と云った具合である。またアワビ、ウニの水揚も盛んで年々増殖がみられ、六月はうねが一貫も水揚されている。

落雷、兄妹の命奪う

植田 妻は全身火傷で危く助る。植田町岩間地区内二十七日午後二時三十分頃落雷で三名の死傷者を出した同日午後三時頃植田町大字岩間農舎木明さん(四〇)は落雷があつたので耕地の見廻りに行つたところ同山上高台の畑に感電して上着の袖に燃え渡り一さん(二七)と妹マサ子さん(一九)と姉さん(二二)を襲い、急報により家族と部落の人々が駆けつけたが義一さんとマサ子さんは重なり合つて死んでおり、トラさんは引揚げた後火傷を全身に受けて苦悶していた。なお死亡した義一さんは岩間青年団長として温厚

完全復舊は三十一日頃

鮫川疎水決壊の復舊工事

鮫川疎水決壊の復舊工事は其後徹夜の突貫工事で進められて去る二十六日日本水素小名浜工場から係員が現場に急行、仮通水に成功した。鮫川市内の水圧は依然として低く、夏期に足らぬ水銀値と市民は不足を訴えており、完全復舊は三十一日頃と見込まれている。このため市水道課では市民の陳情により、二十八日緊急策として江名上水道から導管を計画、市内公園上など高台の家庭に給水率仕を行うことになつた。

酔どれ運転川に落ち

二十六日午後十時二十分ごろ常磐市鎮内曲角より常磐市町六三丁目物産部、同市仲二修理工新井美彦君は、軽自動車二輪車に二人乗りして、運河を運河を過ぎて木橋に前輪衝突、跳ね飛ばされ約三、五米下の川に墜落、運河手際藤さんは顔面、頭部、右手に全治二週間の

泉治安委ら 石城を視察

天野県警委員長及び縣治安維持委員一行十名は

食糧検査所長 基準連絡会議

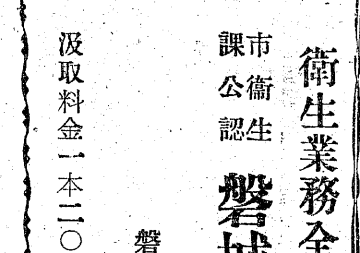
二十八日午前九時から岩手中央公民館で郡下食糧検査出張所長連絡協議會議を開き、冷害下の米と麥検査基準等について協議した。

常磐市文協行末

常磐市文協行末は八月の行事を次の通り決めた。三十一日午後七時より温泉神社前で納涼幻燈會を開く。八月二十一日、廿二日美術館の見學。



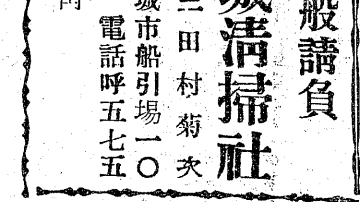
時計店



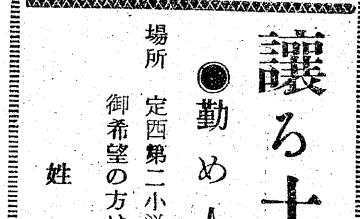
天気



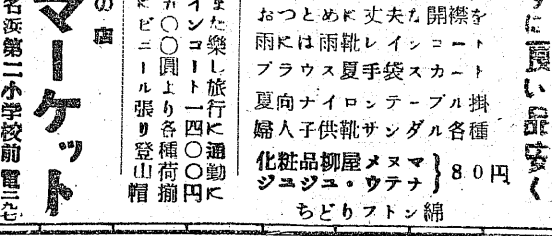
夏生ビール



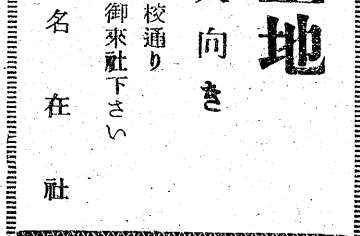
衛生業務全般請負



益提灯



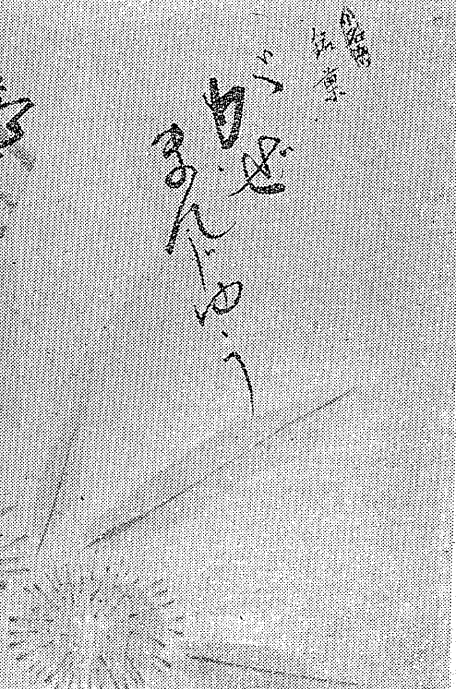
平マーケット



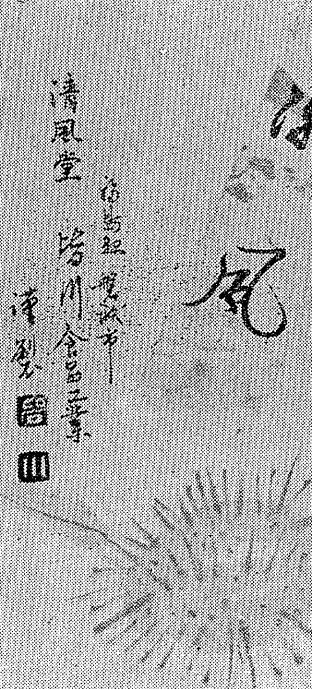
譲る土地



産婦人科



久保田 印刷



清風堂